

フルオレセインアミン標識ヘパラン硫酸ナトリウム (P1)

製品コード：FAHS-P1

表示量：1mL/vial (1mg/mL、PBS (-) 溶液)

性状：黄緑色の液体

ヘパラン硫酸ナトリウムの由来：Porcine Kidney

蛍光基：フルオレセインアミン

蛍光基の CAS 番号：3326-34-9

製品概要：ヘパラン硫酸はイズロン酸又はグルクロン酸と N-アセチルグルコサミン又は N-スルホグルコサミンから構成されるグリコサミノグリカンの一種で、基底膜に多く存在しています。ヘパラン硫酸の原料としては、基底膜が多い腎臓や血管が使用されます。本品はブタ腎由来のヘパラン硫酸を Ogamo らの方法¹⁾に従って蛍光標識したもので、イズロン酸又はグルクロン酸のカルボキシル基にフルオレセインアミンを導入しています。本品はろ過滅菌済みのリン酸緩衝化生理食塩液 (PBS (-)) 溶液です。励起波長は 485-500nm、蛍光波長は 510-525nm です。濃度、分子量等の実測値は同封の Certification of Analysis をご覧下さい。

取扱上の注意：

- 1) 取扱に際してはできるだけ光を避けて下さい。強い光を避ければ、室温で操作可能です。
- 2) 解凍後は十分に攪拌してからご使用下さい。
- 3) 遮光して-20℃以下に保存してください。適当量を小分けして、保存されることをお勧めします。
- 4) **蛍光強度は溶液の pH で変化し、酸性では蛍光が弱まります。** 蛍光強度を測定する際は溶液の pH に注意して下さい。
- 5) 本品は研究用試薬であり、医薬品その他の目的にはご使用になれません。

文献：

- 1) Ogamo, A., et al.: Carbohydr. Res., **105**, 69 (1982)